

「平成28年度北九州市障害児・者等実態調査」の結果について

1 目的

平成29年度に策定する「(次期)北九州市障害者支援計画(仮称)」の基礎資料とするとともに今後の障害福祉施策の参考とするため、北九州市内に在住する障害児・者及び難病患者に対して、生活実態やサービス利用状況等についての調査を実施しました。また、市民に対して、障害のある方への理解や関心の程度等の調査を実施しました。

2 調査方法

- ① 郵送によるアンケート形式(同封の返信用封筒にて回収)
- ② 調査員による聞き取り調査
- ③ 市政モニターアンケート

3 調査対象

(1) 郵送によるアンケート

- ・ 北九州市内在住の身体障害者、知的障害者、障害児、精神障害者、発達障害児(者)及び難病患者を対象として実施
- ・ 身体障害者、知的障害者及び障害児は、各手帳所持者から無作為抽出
- ・ 精神障害者は、精神障害者保健福祉手帳所持者及び自立支援医療(精神通院医療)受給者から無作為抽出
- ・ 発達障害児(者)は、関係団体からの推薦に加え、市立小中学校特別支援学級の保護者に対して協力を依頼。また、発達障害者支援センター「つばさ」の主催事業や地域活動センターにおいて協力を依頼
- ・ 難病患者は、関係団体からの推薦及び関連事業において協力を依頼

対象区分	調査人数
身体障害者	2,200人
知的障害者	1,000人
精神障害者	1,500人
障害児	400人
発達障害者	147人
難病患者	110人
計	5,357人

H26年度調査	有効回収数	回収率
2,200人	1,319人	60.0%
1,000人	560人	56.0%
600人	316人	52.7%
400人	232人	58.0%
125人	90人	72.0%
195人	95人	48.7%
4,520人	2,612人	57.8%

【回収状況】

対象区分	調査人数	回収数	無効票	有効票	
				回収数	回収率
身体障害者	2,200人	1,290人	6人	1,284人	58.4%
知的障害者	1,000人	550人	7人	543人	54.3%
精神障害者	1,500人	739人	4人	735人	49.0%
障害児	400人	238人	1人	237人	59.3%
発達障害者	147人	120人	0人	120人	81.6%
難病患者	110人	90人	1人	89人	80.9%
計	5,357人	3,027人	19人	3,008人	56.2%

【参考：平成28年3月31日現在】

・身体障害者手帳（18歳以上）	50,509人
・療育手帳（18歳以上）	8,078人
・精神障害者保健福祉手帳	7,057人
・精神通院医療受給者	14,629人
・障害児（18歳未満の身障又は療育手帳所持者）	3,004人

(2) 調査員による聴き取り調査

北九州市内在住の65歳未満の身体障害者、知的障害者、精神障害者及び発達障害者を対象として実施。

身体障害者	知的障害者	精神障害者		発達障害者	合計
		在宅、入所	入院		
23人	24人	22人	3人	26人	98人

【聴き取り調査実施状況】

対象区分	調査人数	入所・病院	就労移行支援	就労支援		生活介護	共同生活援助	在宅・居宅介護	その他
				A	B				
身体障害者	23人	5人	1人	2人	2人	7人	4人	2人	
知的障害者	24人		6人	7人	2人	2人	5人	2名	
精神障害者	25人	3人	5人	3人	7人	5人		1人	1人
発達障害者	26人		5人	1人	5人	9人		1人	5人
計	98人								

(3) 市政モニターアンケート（障害福祉施策について）

調査票の郵送及びインターネットにより障害のある方への理解や関心の程度等の調査を実施。（市政モニター人数：149名、回答者133名）